

簡単早わかりガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、別冊の車両取扱説明書をお読みください。

本書掲載のマーク

	スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。
	知っていると便利な情報を記載しています。
	コントロールパネルなどにあるスイッチを表します。
	車両型式、オプションなどで異なる装備を示しています。

※車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

ハンドルまわり

01	エンジンスイッチ* / キースイッチ*	3
02	ワイパー / ウォッシャースイッチ	6
03	ライトスイッチ	7
04	ドアミラースイッチ	11
05	パーキングブレーキ (足踏み式) *	12
06	ボンネットオープナー	12

センターパネルまわり

01	オートエアコン* / マニュアルエアコン*	13
02	電動パーキングブレーキ*	14
03	オートブレーキホールド*	15

外装まわり

01	オートスライドドア*	16
02	給油口	20
03	ドア・バックドア	20

便利な機能

01	ハンドルのロック・解除のしかた	22
02	アドバンスドドライブアシストディスプレイ	23
03	インテリジェントアラウンドビューモニター（移動物検知機能付）*	24
04	アイドリングストップ	25
05	プラズマクラスター搭載リヤシーリングファン*	25
06	先進事故自動通報システム*	26
07	マップランプ	27
08	車検証収納ボックス	27

シートの使いかた

01	フロントシートの調節	28
02	リヤシートの調節	28

走行支援機能

01	インテリジェントエマージェンシーブレーキ	30
02	プロパイロット*	31
03	踏み間違い衝突防止アシスト	33
04	LDW（車線逸脱警報）	34
05	インテリジェントLI（車線逸脱防止支援システム）	34
06	インテリジェントFCW（前方衝突予測警報）	35
07	インテリジェントDA（ふらつき警報）	35
08	進入禁止標識検知	36
09	一時停止標識検知	36
10	最高速度標識検知	36
11	先行車発進お知らせ	37

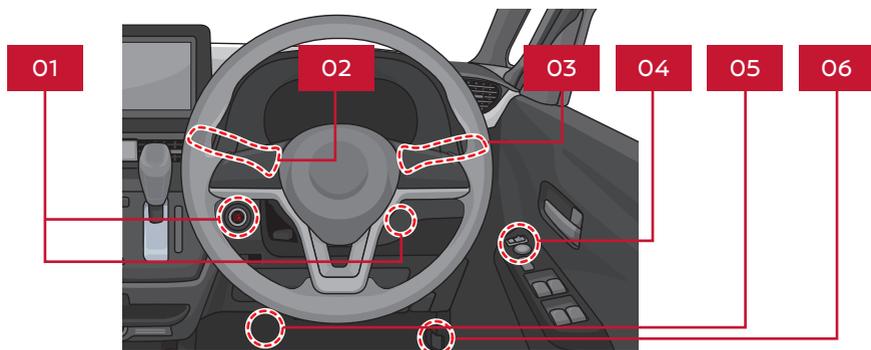
メーター警告灯・表示灯

警告灯・表示灯がついたとき	39
---------------	----

警告メッセージ

警告メッセージが表示されたとき	41
-----------------	----

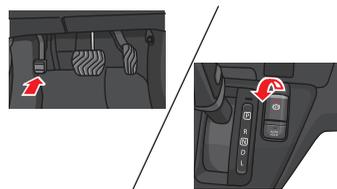
ハンドルまわり



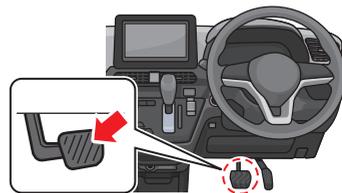
01 エンジンスイッチ* / キースイッチ*

エンジンを始動する

- 1 パーキングブレーキがかかっていることと、セレクタレバーが **P** になっていることを確認します。



- 2 ブレーキペダルをしっかりと踏み込みます。



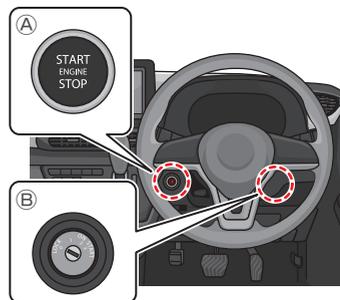
3

①インテリジェントキー付車

エンジンスイッチを押すと、エンジンがかかります。

②リモートコントロールエントリーシステム付車

キーを START 位置まで回すと、エンジンがかかります。



- ブレーキペダルが硬く踏みづらくなっている場合があります。そのときは、通常よりも強くブレーキペダルを奥までしっかり踏み込んで、エンジンスイッチを押す（インテリジェントキー付車）、またはキーを回してください（リモートコントロールエントリーシステム付車）。



エンジンを停止する

1

ブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキをかけて、セレクトレバーを **P** にします。

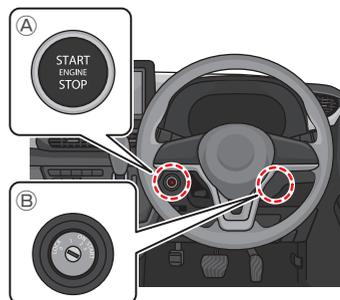
2

①インテリジェントキー付車

エンジンスイッチを押すと、エンジンが停止します。

②リモートコントロールエントリーシステム付車

キーを左側に回すと、エンジンが停止します。

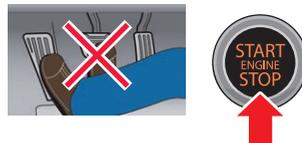


電源ポジションの切り替え*

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

1

パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバーが **P** になっていることを確認します。



2

ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押します。



- 電源ポジションが OFF のとき、いずれかのドアを開けるか、または閉めるとハンドル（ステアリング）がロックできます。

ハンドルまわり

インテリジェントキーの電池が切れたとき*

インテリジェントキーの電池が切れたときは、以下の手順でエンジンを始動してください。

1 パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバーが **P** になっていることを確認します。

2 ブレーキペダルを踏みながら、インテリジェントキーの裏面をエンジンスイッチに接触させます。
(ブザーが“ピピッ”と鳴ります。)

3 ブザーが鳴ってから 10 秒以内に、ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだままエンジンスイッチを押します。



- ・ ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源ポジションが切り替わります。
- ・ エンジンを停止するときは、セレクトレバーを **P** にしてからエンジンスイッチを押してください。

オート ACC (アクセサリー)

オート ACC 機能は、エンジン停止時でも一部の電装品（電源ソケットなど）が使える便利な機能です。

<オート ACC の作動>

次の状態のときにオート ACC は作動します。

- ・ ドアを解錠したとき（リモートコントロールエントリー機能、またはインテリジェントキー機能*で解錠したとき）
- ・ エンジンを停止したとき

<オート ACC の停止>

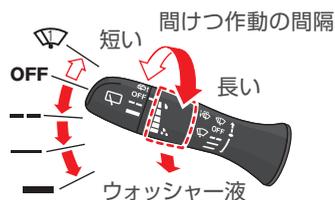
次の状態のときにオート ACC は停止します。

- ・ オート ACC 状態のまま約 13 分間経過したとき
- ・ ドアを施錠し、約 3 分間経過したとき（リモートコントロールエントリー機能、またはインテリジェントキー機能*で施錠したとき）

02 ワイパー／ウォッシャースイッチ

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
	1回作動
OFF	停止
— —	間けつ作動 (スイッチを回して作動間隔の長い、短いを調節)
— — —	低速連続作動
— — — —	高速連続作動



スイッチを手前に引くとフロントウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

- 💡 ・ — — (間けつ作動) のときは、自動で作動間隔が短くなる车速感知式を設定しています。(車速が速くなると、フロントガラスに付着する雨の量が多くなるため)

リヤワイパー

スイッチ位置	作動
OFF	停止
— —	間けつ作動 (調節機能なし)
— — —	連続作動



スイッチを車両前方に押すとリヤウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

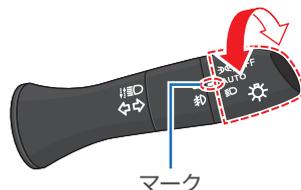
- 💡 ・ フロントワイパー作動中にセレクトレバーを **R** にすると、リヤワイパーが作動します。

03 ライトスイッチ

ランプの点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
 / OFF	回す - 車幅灯、尾灯、番号灯、アクセントランプ*が点灯 回して 1.5 秒以上保持する - 全ランプが消灯
AUTO	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯、 アクセントランプ*が自動点灯・消灯
	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯、 アクセントランプ*が点灯



- ・ スイッチを  /OFF の位置に回すと、アドバンスドドライブアシストディスプレイにライトオフガイダンスが表示されます。
- ・ スイッチを  /OFF の位置に回しても、手を離すと自動で AUTO の位置に戻ります。

/OFF の使いかた

- ・ ランプの点灯状態は次のとおりです。

<ライトスイッチを  /OFF の位置に回したとき>

- 停車時には、車幅灯などが点灯します。走行すると周囲の明るさに応じてヘッドランプが自動点灯します。
- 走行中には、周囲が明るいときは車幅灯などが点灯します。周囲が暗いときは点灯しているヘッドランプを消灯できません。(停車時またはフォグランプ*点灯時のみ消灯可能です。)
- フォグランプ点灯時、車両が完全に停止する前にライトスイッチを  /OFF の位置に回してヘッドランプを消灯した場合、再度走行してもヘッドランプは点灯しません。再度ヘッドランプを点灯させるときは、ライトスイッチを  /OFF または  の位置に回すか、フォグランプを OFF にします。(フォグランプ付車)

<ライトスイッチを  /OFF の位置に回して 1.5 秒以上保持したとき>

- 停車時には、全ランプが消灯します。走行すると、周囲が暗いときはヘッドランプや車幅灯などが点灯します。
- 走行中には、点灯しているランプを消灯できません。

AUTO (自動点灯・消灯) の使いかた

- ・ キースイッチ (電源ポジション) が OFF のときは消灯します。
- ・ キースイッチ (電源ポジション) が ON のときは次のように自動点灯・消灯します。

<周囲が明るいとき>

- 停車中、走行中ともにヘッドランプや車幅灯などが消灯します。

<周囲が暗いとき>

- 停車中、走行中ともにヘッドランプや車幅灯などが自動点灯します。

☰Dの使いかた

- ・ ライトスイッチを☰Dの位置にすると、ヘッドランプや車幅灯などが点灯します。

自動点灯ランプの消灯のしかた

<ヘッドランプの消灯方法>

- ・ 停車中、ライトスイッチを☰OFFの位置に回すと、ヘッドランプが消灯します。
- ・ 走行中、フォグランプがONの状態ですらライトスイッチを☰OFFの位置に回すと、ヘッドランプが消灯します。(フォグランプ付車)

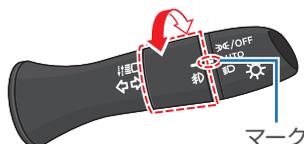
<すべてのランプの消灯方法>

- ・ 停車中、ライトスイッチを☰OFFの位置に回して1.5秒以上保持すると、全ランプが消灯します。

フォグランプ*の点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
☰	フォグランプ(前部霧灯)が消灯
☰D	フォグランプ(前部霧灯)が点灯

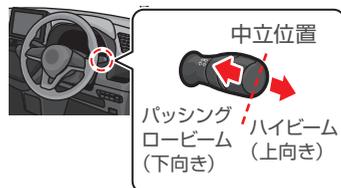


フォグランプは、ヘッドランプまたは車幅灯が点灯しているときに使えます。

ヘッドランプの上下切り替え

<ライトスイッチが☰Dの位置のとき>

ライトスイッチを車両前方に押すと、ハイビームに切り替わります。ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。



<ライトスイッチがAUTOの位置のとき>

ヘッドランプが点灯しているとき、ライトスイッチを車両前方に2回押すとハイビームに切り替わります。(1回押すとハイビームアシスト*またはアダプティブLEDヘッドライトシステム*がONになります。)ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

パッシングするときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。ハイビームの状態からパッシングしたいときは、ライトスイッチを2回車両後方に引きます。

- ☑ ライトスイッチは車両前方に押しても車両後方に引いても、手を離すと自動で中立位置に戻ります。

ハンドルまわり

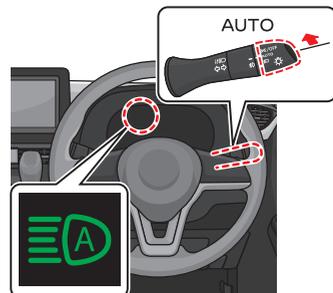
ハイビームアシスト*

先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）が切り替わります。約 25km/h 以上で走行中、ヘッドランプが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

<ハイビームアシストを ON にする方法>

- ・ ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押し、ハイビームアシストが ON になります。（メーター内のハイビームアシスト表示灯が点灯）

ハイビームアシスト ON

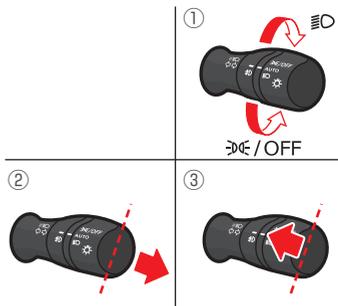


<ハイビームアシストを OFF にする方法>

次のいずれかの操作をすると、ハイビームアシストが OFF になります。

- ・ ハイビームのとき
 - ① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
 - ② ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）
 - ③ ライトスイッチを車両後方に引く（ロービームに切り替わります）
- ・ ロービームのとき
 - ① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
 - ② ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）

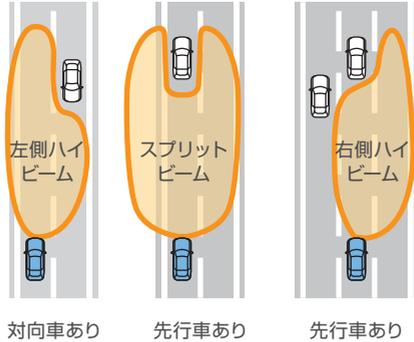
ハイビームアシスト OFF



アダプティブ LED ヘッドライトシステム*

先行車や対向車に照射しないよう、自動的にハイビーム（上向き）の照射範囲を切り替えます。約 30km/h 以上で走行中、ヘッドランプが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

- ・ 照射パターンは常に変化します。

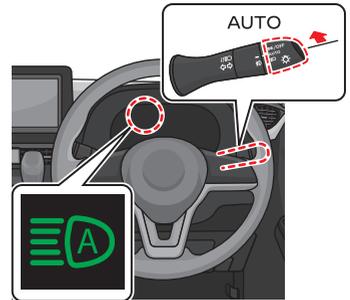


- ・ 周囲の状況により、正しく作動しない場合があります。システムを過信せず、必要に応じてハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）を手動で切り替えてください。詳しくは取扱説明書をお読みください。
- ・ 対向車または先行車を検知し、照射範囲を切り替えているときにも、ヘッドランプ上向き表示灯が点灯することがあります。（ハイビームの一部が点灯しているため）

<アダプティブ LED ヘッドライトシステムを ON にする方法>

- ・ ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すと、アダプティブ LED ヘッドライトシステムが ON になります。（メーター内のアダプティブ LED ヘッドライト表示灯が点灯）

アダプティブ LED ヘッドライトシステム ON



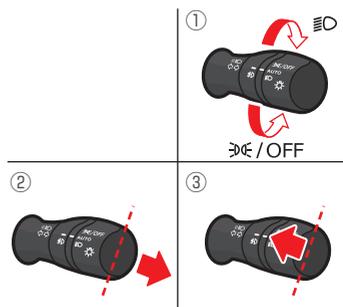
ハンドルまわり

<アダプティブ LED ヘッドライトシステムを OFF にする方法>

次のいずれかの操作をすると、アダプティブ LED ヘッドライトシステムが OFF になります。

- ・ アダプティブ LED ヘッドライトシステムが制御中のとき
 - ① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
 - ② ライトスイッチを車両前方に押す (ハイビームに切り替わります)
 - ③ ライトスイッチを車両後方に引く (ロービームに切り替わります)
- ・ アダプティブ LED ヘッドライトシステムが制御していないとき
 - ① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
 - ② ライトスイッチを車両前方に押す (ハイビームに切り替わります)

アダプティブ LED ヘッドライトシステム OFF

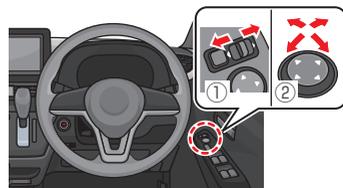


04 ドアミラースイッチ

角度調節のしかた

1 左右切り替えスイッチ①を調節する側に動かします。

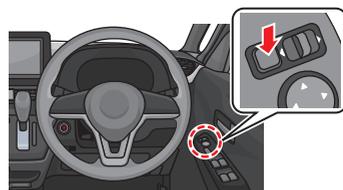
2 角度調節スイッチ②を前後・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



格納のしかた

ドアミラー格納スイッチを押します。

スイッチ位置	作動
	閉
	開



ドアロック連動自動格納機能について

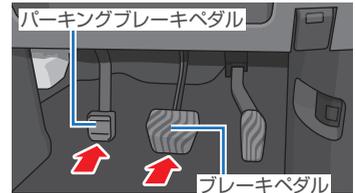
ドアの施錠に連動させ、ミラーを格納することができます。ドアミラー格納スイッチが押し込まれていない状態で使います。

- ・ リモコンまたは、ドアハンドルのスイッチ*で施錠すると、左右のミラーが格納されます。
- ・ キースイッチ（電源ポジション）を ON にすると、元に戻ります。

05 パーキングブレーキ（足踏み式）*

パーキングブレーキのかけかた

パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっばいに踏み込みます。

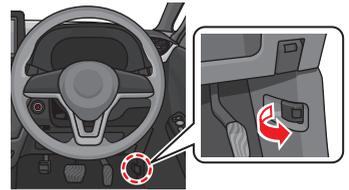


パーキングブレーキの解除のしかた

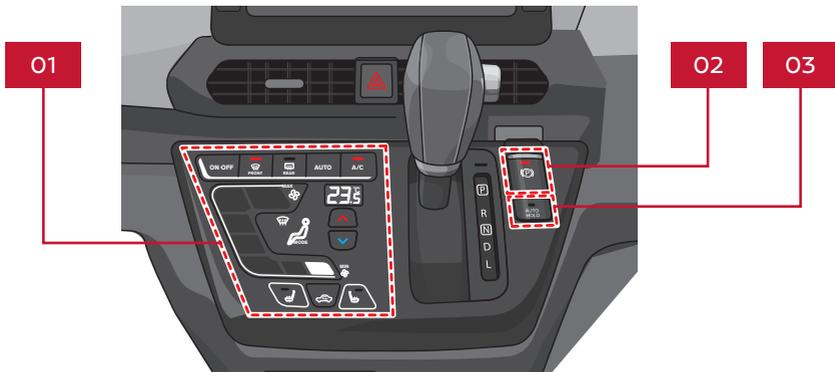
解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

06 ボンネットオープナー

運転席の右下にあるボンネットオープナーを引くと、ボンネットを開けることができます。



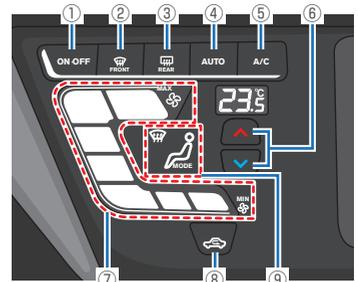
センターパネルまわり



01 オートエアコン* / マニュアルエアコン*

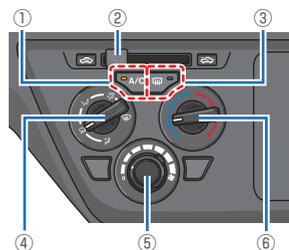
各部名称と機能 (オートエアコン)

- ① ON・OFF スイッチ
オートエアコンの ON・OFF を切り替えます。
- ② デフロスタースイッチ
フロントガラスのくもりが取れます。
- ③ リヤウインドーデフォグгерスイッチ
バックドアガラスのくもりが取れます。
- ④ AUTO スイッチ
自動制御に切り替えます。吹き出し温度、吹き出し口、風量の切り替えを自動で制御して設定した温度に保ちます。
- ⑤ A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON・OFF を切り替えます。
- ⑥ 温度調節スイッチ
設定温度を切り替えます。(Lo 18.0°C ~ Hi 32.0°C)
- ⑦ 風量調節スイッチ
風量を切り替えます。
- ⑧ 内外気切り替えスイッチ
スイッチをタッチするごとに、内気循環、外気導入が切り替わります。
- ⑨ 吹き出し口切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。



各部名称と機能 (マニュアルエアコン)

- ① A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON・OFF を切り替えます。
- ② 内外気切り替えレバー
内気循環と外気導入を切り替えます。
- ③ リヤウインドーデフォグガースイッチ
バックドアガラスのくもりが取れます。
- ④ 吹き出し口切り替えダイヤル
吹き出し口を切り替えます。
- ⑤ 風量切り替えダイヤル
風量を切り替えます。
- ⑥ 温度調節ダイヤル
設定温度を切り替えます。



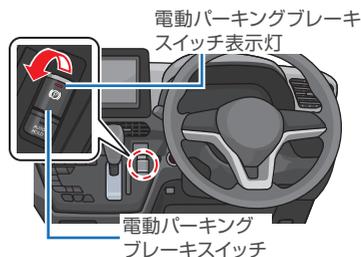
02 電動パーキングブレーキ*

スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。

電動パーキングブレーキのかけかた

- ・ ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・ 電動パーキングブレーキスイッチを引き上げます。

スイッチを引き上げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が点灯し、メーター内の電動パーキングブレーキ警告灯 (赤色) が、約 2 秒後に点灯します。



電動パーキングブレーキの解除のしかた

- ・ ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・ 電動パーキングブレーキスイッチを押し下げます。

スイッチを押し下げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が消灯し、電動パーキングブレーキが解除されるとメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯 (赤色) が消灯します。



- 💡 電動パーキングブレーキがかかっている状態で運転席シートベルトを着用し、セレクトレバーが **D** または **R** のときにアクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが解除されます。
- ・ 電動パーキングブレーキの詳細な操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

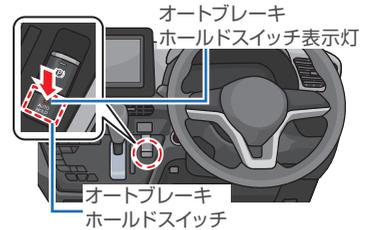
センターパネルまわり

03 オートブレーキホールド*

オートブレーキホールド機能は、信号待ちなどで停車中にブレーキ力を保持する機能です。

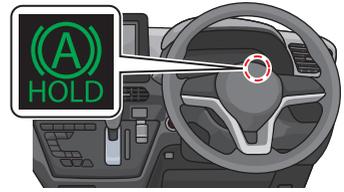
オートブレーキホールドの ON・OFF のしかた

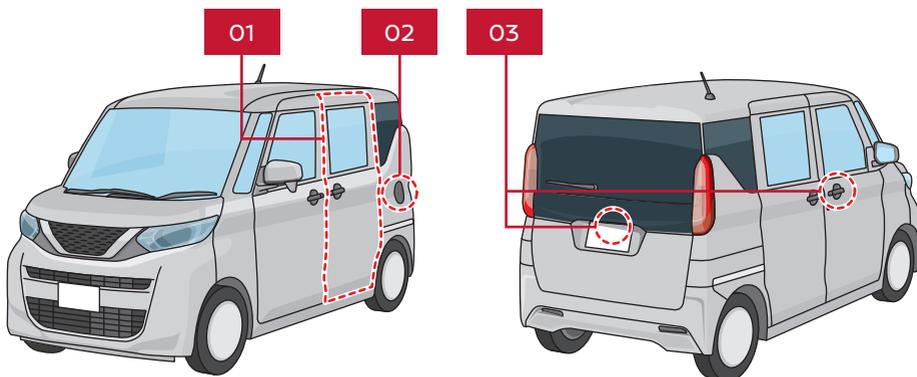
- ・ オートブレーキホールドスイッチを押します。
- ・ ON になると、オートブレーキホールドスイッチ表示灯が点灯します。
- ・ 使用できる条件になるとメーター内のオートブレーキホールド表示灯（白色）が点灯します。



オートブレーキホールドの作動

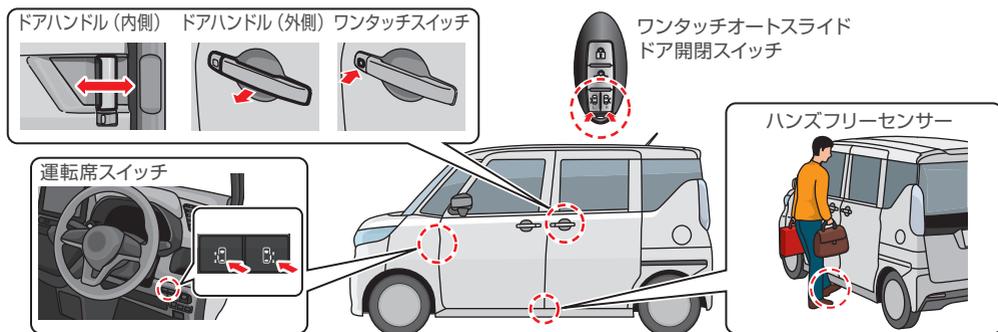
- ・ ブレーキペダルを踏んで停車します。
オートブレーキホールド表示灯が白色から緑色に変わり、ブレーキペダルを踏み続けなくてもブレーキ力が保持されます。
- ・ アクセルペダルを踏むと保持を解除し、発進します。





01 オートスライドドア★

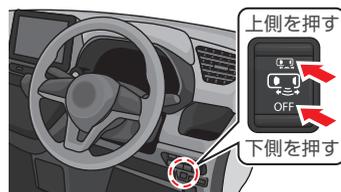
オートスライドドアは、スイッチの操作やハンズフリー機能でスライドドアを自動（電動）開閉することができます。開閉操作をするときは、スライドドア周囲の安全を確認してください。



オートドアメインスイッチ

ハンズフリーセンサーと自動（電動）開閉機能の ON・OFF が切り替わります。

スイッチ位置	作動
	自動（電動）開閉機能を使うときの位置
 (中立)	ハンズフリーセンサーおよび自動（電動）開閉機能を使うときの位置
OFF	ハンズフリーセンサーおよび自動（電動）開閉機能を停止する位置



スイッチ位置	運転席スイッチによる開閉操作	ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチによる開閉操作	ワンタッチスイッチによる開閉操作	ドアハンドルによる開閉操作	ハンズフリーセンサーによる開閉操作
	作動	作動*	作動	作動	非作動
	作動	作動*	作動	作動	作動
OFF	非作動	非作動	非作動	非作動	非作動

※電源ポジションが ON のときは作動しません。

運転席スイッチ (自動開閉)

運転席スイッチを約 1 秒間押すことでスライドドアを自動 (電動) で開閉することができます。

- スライドドアが自動 (電動) 開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約 1 秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。



ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチ (自動開閉)

リモコンスイッチのボタンを約 1 秒間押すとスライドドアを自動 (電動) で開閉することができます。

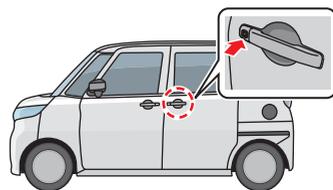
- スライドドアが自動 (電動) 開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約 1 秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。



ワンタッチスイッチ (自動開閉)

ワンタッチスイッチを押すと、スライドドアを自動 (電動) で開閉することができます。

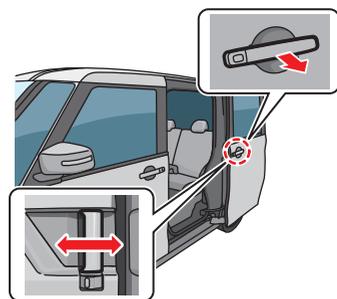
- 施錠されているときは、インテリジェントキーを携帯してください。
- スライドドアが自動 (電動) 開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。



ドアハンドル（自動開閉）

外側または内側のドアハンドルを操作すると、スライドドアを自動（電動）で開閉することができます。

- ・ チャイルドセーフティドアロックがかかっているときは、内側のドアハンドルで、自動（電動）開作動はしません。（自動（電動）閉作動は作動します。）
- ・ スライドドアが自動（電動）開閉中にドアハンドルを操作すると、その位置で停止します。もう一度外側のドアハンドルを操作すると、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。また、内側のドアハンドルでは操作した任意の方向に動き、全開または全閉します。



ハンズフリーセンサー

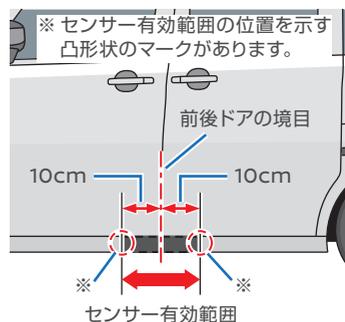
ドア下側のフレームに設けられたセンサーによって足の動きを感じ、スライドドアの開閉を自動（電動）で行います。

前後ドアの境目の下にハンズフリーセンサーが設けられており、有効範囲は境目の前後10cmです。

有効範囲の間で足先の出し入れを行ってください。

足を入れる位置

目安：前席ドアとスライドドア境目の真下あたり



- ・ 足を入れたままにしていると作動しません。
- ・ スライドドアが自動（電動）開閉中に、再度、足先を入れて引く動作を行ってもスライドドアは停止しません。また、自動（電動）開閉中にスイッチ操作などにより任意で停止させた位置から、足先を入れて引く動作を行っても自動（電動）開閉作動はしません。

<開けかた>

- 1 インテリジェントキーを携帯します。
- 2 オートドアメインスイッチが中立位置にあることを確認します。
- 3 前席ドアとスライドドア境目の真下あたりを狙って、足を入れ止めずにすぐに引くとスライドドアが自動的に全開します。
(膝を曲げずに振り子のように足を振りあげると、センサーが反応しやすくなります。)



外装まわり

<閉めかた>

1 インテリジェントキーを携帯します。

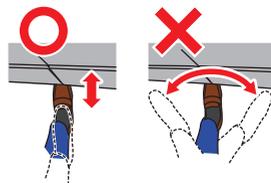
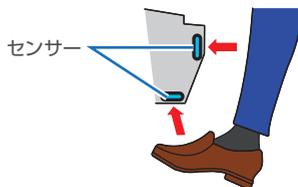
2 オートドアメインスイッチが中立位置にあることを確認します。

3 前席ドアとスライドドア境目の真下あたりを狙って、足を入れ止めずにすぐに引くとスライドドアが自動的に全閉します。
(膝を曲げずに振り子のように足を振りあげると、センサーが反応しやすくなります。)

・ 足つま先とすねの両方をセンサーに近づけてください。

・ 足はスライドドアに対して垂直方向に動かしてください。

・ 足先を出し入れしたあと、スライドドアが動き出すまで少しお待ちください。「ピッピッ」というブザー音が鳴りドアが開閉します。

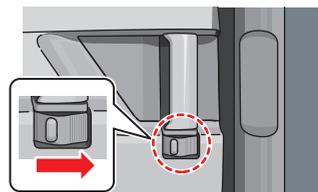


全ドア連動ロック機能について

以下の手順でスライドドアを閉めると、スライドドアが全閉すると同時に全ドアが施錠されます。

1 ロックノブを操作するスライドドア以外のドアを開めます。

2 スライドドアが全開の状態、スライドドアの車室内ロックノブを車両前方に動かします。



3 車外からスライドドアを閉めます。

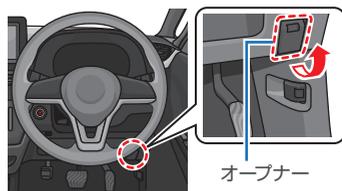
- ・電源ポジションが ON のとき、または車室内にインテリジェントキーが残っているときは、施錠されません。

02 給油口

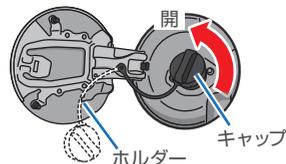
給油口は助手席側の車両後方にあります。

開けかた

- 1 運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



- 2 キャップを左にゆっくり回して開けます。
補給時、キャップのひもはリッド裏側のホルダーに引っ掛けます。



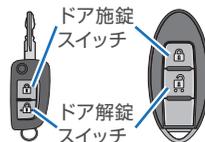
03 ドア・バックドア

キーでの施錠・解錠

離れたところ（周囲約 1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。

リモートコントロール
エントリーシステム付車

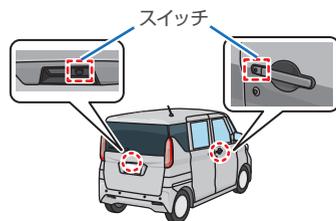
インテリジェント
キー付車



外装まわり

ドアハンドルのスイッチでの施錠・解錠*

インテリジェントキーを身につけていれば、ドアにあるスイッチを押すだけで全ドアの施錠や解錠ができます。



- ・ ドアの施錠・解錠時に車幅灯、尾灯、番号灯、アクセントランプ*が点灯します。(施錠時約10秒、解錠時約30秒/LEDヘッドランプ付車)
- ・ インテリジェントキーに内蔵されているメカニカルキーでも施錠・解錠ができます。

インテリジェントキーの電池が切れたとき*

インテリジェントキーの電池切れや12Vバッテリー(メイン)上がりのときは、メカニカルキーでドアの施錠・解錠を行います。

- 1 ロックノブを矢印の方向に押しながら、メカニカルキーを取り出します。

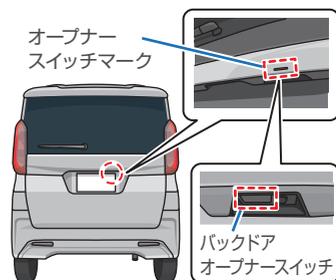


- 2 メカニカルキーを鍵穴に差し込み、車両前方に回すと施錠します。車両後方に回すと解錠します。



バックドアの開けかた・閉めかた

- ・ バックドアオープナースイッチの位置を示すマークを確認します。
- ・ 解錠後、バックドアオープナースイッチを押すとバックドアが開きます。
- ・ バックドアを閉めるときは、ドアグリップに手を掛けてバックドアを降ろし、確実にロックするまで押しつめます。



- ・ インテリジェントキーを携帯していれば、施錠されていてもバックドアを開けることができます。

01 ハンドルのロック・解除のしかた

ハンドルをロックすることができます。ハンドルがロックされているときは、キーが回せなかったり、電源ポジションが切り替わらない場合があります。

キーが回らないとき (リモートコントロールエントリーシステム付車)

ハンドルを左右に回しながらキーを回します。



・ ロックが解除できないときは、繰り返し行ってください。

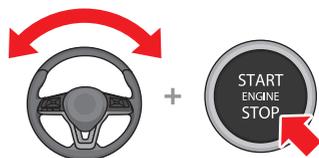


電源ポジションが切り替わらないとき (インテリジェントキー付車)

ハンドルを左右に回しながらエンジンスイッチを押します。



・ ロックが解除できないときは、繰り返し行ってください。



ロックのしかた (リモートコントロールエントリーシステム付車)

1 キースイッチを LOCK 位置にします。

2 キーを抜きます。

3 ロックするまでハンドルを回します。

ロックのしかた (インテリジェントキー付車)

1 エンジンスイッチを押し、電源ポジションを OFF にします。

2 いずれかのドアを開けるか、または閉めます。

3 ロックするまでハンドルを回します。

02 アドバンスドドライブアシストディスプレイ

ディスプレイの表示項目

次の項目を表示します。

-  (エコグループ)
-  (インフォメーショングループ)
-  (走行支援グループ)
-  (設定)
-  (警告)
-  (タイヤアングルガイド)
-  (画面 OFF)

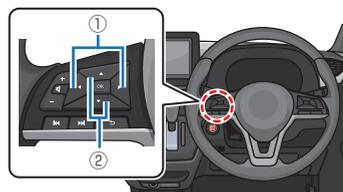


-  ・グレード、オプションなどにより表示できる項目は異なります。

ディスプレイの切り替えかた

ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。

- ・ ①を押すと、「エコグループ  」⇔「インフォメーショングループ  」⇔「走行支援グループ  」⇔「設定  」⇔「警告  」⇔「タイヤアングルガイド  」⇔「画面 OFF  」⇔「エコグループ  」の順に表示が切り替わります。
- ・ ②を押すと、各項目の表示メニューが選択できます。



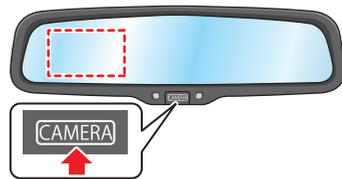
-  ・グレード、オプションなどにより表示できる項目は異なります。

03 インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）*

インテリジェント アラウンドビューモニターは自車両を上から見ているような映像を映し出すことで、駐車時の運転操作を支援します。

インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する

電源ポジションが ON のとき、セレクトレバーを **R** にするか、ディスプレイ付自動防眩式ルームミラーの **CAMERA** スイッチを押すと、ディスプレイ付自動防眩式ルームミラーにインテリジェント アラウンドビューモニターを表示します。



インテリジェント アラウンドビューモニターの表示切替

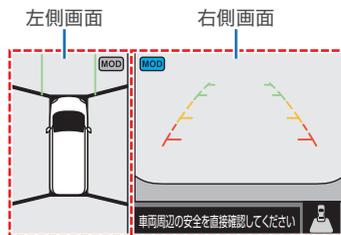
・ **CAMERA** スイッチを押すと、画面を切り替えることができます。

<セレクトレバーが **R** のとき>

- トップビュー（左側画面） / リヤビュー（右側画面）
→ サイドブラインドビュー（左側画面） / リヤビュー（右側画面）
→ リヤビュー（全画面）
→ インテリジェント アラウンドビューモニター OFF

<セレクトレバーが **R** 以外のとき>

- トップビュー（左側画面） / フロントビュー（右側画面）
→ サイドブラインドビュー（左側画面） / フロントビュー（右側画面）
→ インテリジェント アラウンドビューモニター OFF



移動物 検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を検知し、黄色い枠で移動物をドライバーにお知らせする機能です。

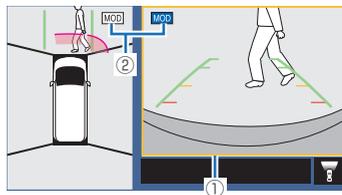
機能が作動している画面には移動物 検知機能作動状態アイコンが青色で表示されます。

① 移動物 検知表示

移動物を検知したときに、黄色い枠でお知らせします。

② 移動物 検知機能作動状態アイコン

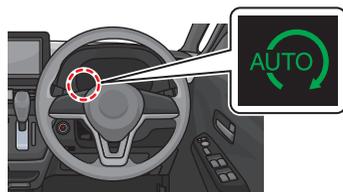
移動物 検知機能を作動させる側の画面のアイコンを青色で表示します。



04 アイドリングストップ

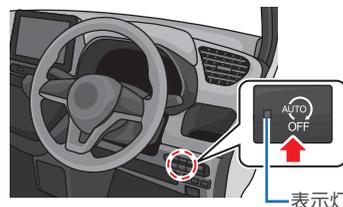
信号待ちなどで、車両を停車させると自動的にエンジンを停止し、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

- ・ アイドリングストップ作動中は、メーター内のアイドリングストップ表示灯が点灯します。
- ・ アイドリングストップには、通常のアイドリングストップと停車前アイドリングストップがあります。



ON・OFF のしかた

- ・ スイッチを押すごとに、アイドリングストップの ON・OFF が切り替わります。
- ・ OFF にすると、スイッチの表示灯が点灯します。



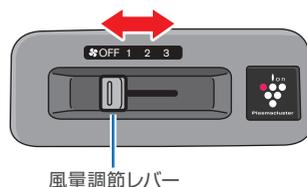
- 💡 アイドリングストップの詳細な作動条件は、車両取扱説明書をご覧ください。

05 プラズマクラスター搭載リヤシーリングファン★

後席シートの乗員に風を送る装置です。

使いかた

- ・ 風量調節レバーを操作して風量を調節します。
(1: 風量少ない～3: 風量多い)
- ・ 止めるときは風量調節レバーを OFF にします。
- ・ プラズマクラスターイオン® を吹き出し風に含ませ、空気清浄、脱臭、除菌に加え、静電気抑制や保湿効果を得ることができます。



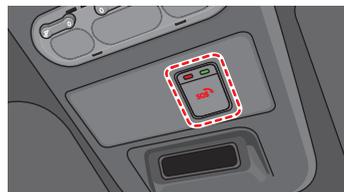
06 先進事故自動通報システム*

SOS コールスイッチを押すことで SOS コールを開始できます。また、事故発生時（SRS エアバッグ、SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグ、SRS ニーエアバッグ展開時）には自動で SOS コールを開始します。

先進事故自動通報システムの使いかた

1

- ・電源ポジションを ON にします。（システムが ON になるまでは約 30 秒間かかります）
- ・SOS コールスイッチのインジケーターが赤色・緑色ともに点灯し、約 5 秒後に緑色のみ点灯を続けます。



2

- ・SOS コールスイッチのカバーを押して開きます。
- ・スイッチを約 1 秒間押すと緑色のインジケーターが点滅し、オペレーターに繋がります。



3

- ・SOS コールサービスのオペレーターと通話します。
- ・状況に応じてオペレーターからの折り返し、もしくは公共機関（警察・消防・医療機関）からの通話着信があります。着信時は自動で音声接続します。
- ・通話が終了したら、カバーを戻し、ロックするまで押します。



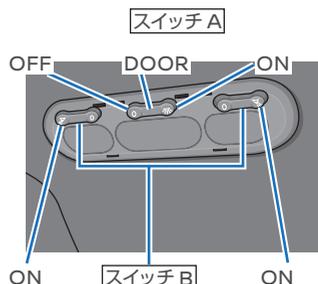
- ・ SOS コールとは、急病・犯罪・事故などの緊急時に警察・消防・医療機関への連絡を補助するサービスです。
- ・SOS コールサービスのオペレーターや公共機関との通話中は、車両側から通話を終了させることはできません。
- ・先進事故自動通報システムは、NissanConnect サービスのオプションの SOS コールサービスを申し込みいただくことで利用できます。
- ・SOS コールサービス契約後は、日産販売会社で初期設定を完了してください。
- ・先進事故自動通報システムの詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

07 マップランプ

・ 次のように点灯・消灯します。

<スイッチ A >

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	すべてのマップランプが常時点灯
DOOR (中立)	ドアを開けるとすべてのマップランプが点灯し、閉めると消灯します
OFF	消灯



<スイッチ B >

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	スイッチを押した方のマップランプが常時点灯
○ (水平)	スイッチ A が中立のとき、ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します

08 車検証収納ボックス

助手席シートアンダーボックス内に車検証収納トレイがあります。

使いかた

1

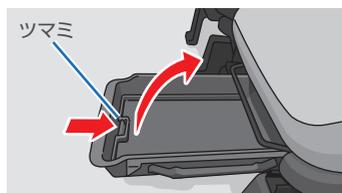
シートアンダーボックスを引き出します。

- ① ボックス (トレイ) を上にあげる
- ② 前に引き出す



2

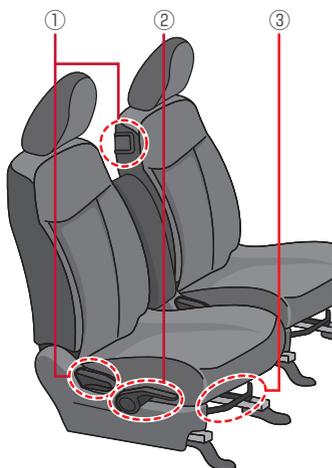
ボックス (トレイ) の中にあるツマミを押しながらふたを外し、車検証を出し入れます。



3

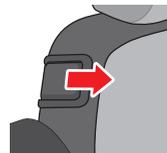
戻すときはふたを閉めてからボックス (トレイ) を押し込みます。

01 フロントシートの調節



① 背もたれの角度調節 (リクライニング)

- ・ シートの横と助手席の背もたれにレバーがあります。
- ・ レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



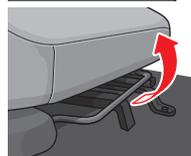
② 高さ調節 (運転席/リフター)

- ・ レバーを引き上げると高くなります。
- ・ レバーを押し下げると低くなります。

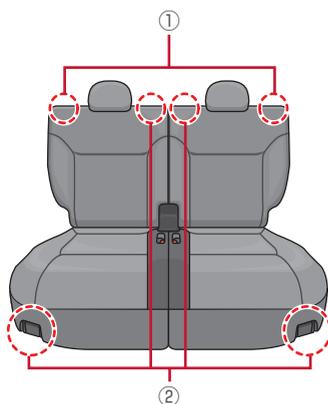


③ 前後位置調節 (スライド)

- ・ シート前側のレバーを引いたまま、シートを動かします。



02 リヤシートの調節



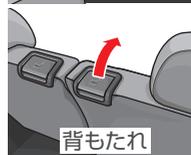
① 背もたれの角度調節 (リクライニング)

- ・ レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



② 前後位置調節 (スライド)

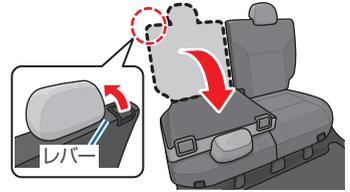
- ・ シートの足元と背もたれにレバーがあります。
- ・ レバーを引いたまま、シートを動かします。



シートの使いかた

リヤシートのたたみかた

- 1** 折りたたみたい方の背もたれの角度調節レバーを引きながら、背もたれを前に倒します。



- 2** 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

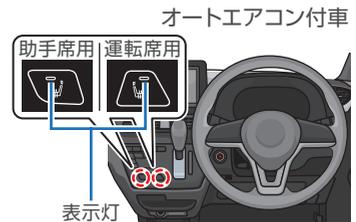
-  前席シートに当たりシートが折りたためないときは、ヘッドレストを格納するか、前席シートの前後位置を調節してください。

ヒーターシート*

運転席と助手席のシートを温めるときに使います。

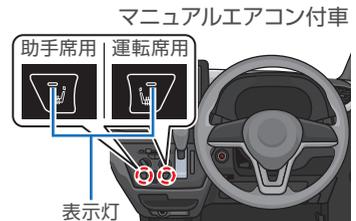
< オートエアコン付車 >

- ・スイッチをタッチすると作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- ・止めるときは、再度スイッチをタッチします。
(スイッチの表示灯が消灯)



< マニュアルエアコン付車 >

- ・スイッチを押すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- ・止めるときは、再度スイッチを押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

01 インテリジェント エマージェンシーブレーキ

インテリジェント エマージェンシーブレーキは前方の車両や歩行者と衝突する危険を察知した場合、警報とブレーキにより、ドライバーの衝突回避操作を支援します。

- ・ 衝突するおそれがあると判断すると、警報音（ブザー）とともにメーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ表示（接近警報表示）がオレンジ色に点滅します。
- ・ 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ表示が赤色の緊急警報表示になり、警報音（ブザー）とともに軽いブレーキがかかります。
- ・ さらに衝突の危険性が高まったときには、衝突の直前に強いブレーキがかかります。

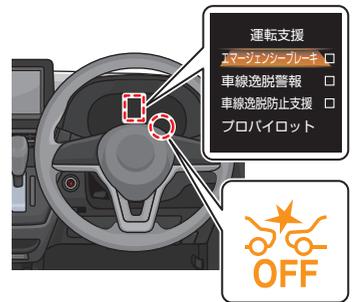


- 💡 インテリジェント エマージェンシーブレーキは、約 10 ～ 80km/h の範囲で作動します。ただし、歩行者に対しては約 60km/h 以上では作動しません。
- ・ アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切る、前方の車両や歩行者との衝突の危険がなくなったと判断すると、ブレーキの作動は解除されます。

OFF のしかた

- ・ メーター内のディスプレイで OFF にできます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にするとメーター内の警告灯が点灯します。

- 💡 設定を OFF にした場合でも、再度エンジンを始動させると ON になります。
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると、インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）、および踏み間違い衝突防止アシストも連動して OFF になります。

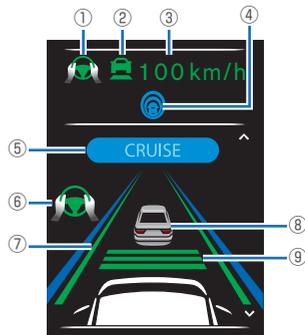


02 プロパイロット*

プロパイロットは、運転者が設定した車速を上限に先行車と車速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。

プロパイロット表示

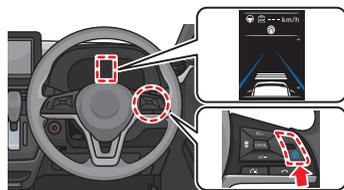
メーター表示項目	表示内容	
① ハンドル支援の作動状態	ハンドル支援中は緑色に点灯します。	
② 車速制御の作動状態	緑色 ⇒定車間制御中	緑色(線画) ⇒定速制御中
③ 設定車速	設定車速を表示します。	
④ プロパイロットの作動状態	白色 ⇒プロパイロット ON	青色 ⇒プロパイロット 作動開始
⑤ プロパイロットの作動状態	プロパイロット作動中は青色に点灯します。	
⑥ ハンドル支援の作動状態	ハンドル支援中は緑色に点灯します。	
⑦ 車線検出の有無	緑色 ⇒車線検出有り	灰色 ⇒車線検出無し
⑧ 先行車検出の有無	表示 ⇒先行車検出有り	非表示 ⇒先行車検出無し
⑨ 車間設定の表示	車間距離の設定状況を表示します。	



セットのしかた

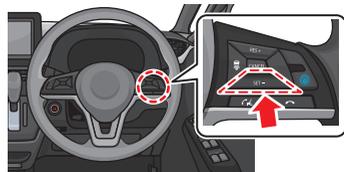
1 ステアリングの  スイッチを押すとシステムが ON になります。

- ・メーター内のディスプレイにプロパイロットの状態が表示されます。



2 設定したい速度まで加速または減速し、 スイッチを押します。

- ・ スイッチを押したときの車速が設定車速になりプロパイロットの制御を開始します。

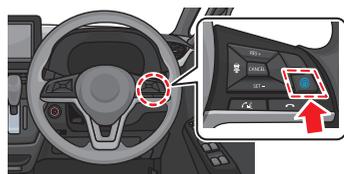


- ・  プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、先行車に続いて発進するときは、 スイッチを押すか、アクセルペダルを踏みます。
- ・  スイッチを押して ON にするとインテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。
- ・  スイッチを約 1.5 秒以上押すと、定速制御機能に切り替わり、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。(ハンドル制御や車間制御は行いません。)

解除のしかた

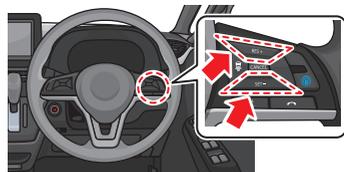
- ・  スイッチを押します。

- ・  プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、プロパイロットが解除されると電動パーキングブレーキがかかります。
- ・  スイッチを押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。



設定車速の変更のしかた

- ・設定車速を上げたいときは、 スイッチを押します。
- ・設定車速を下げたいときは、 スイッチを押します。

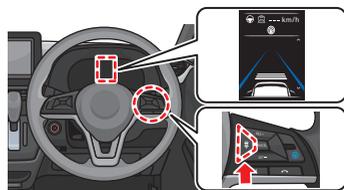


走行支援機能

車間距離設定の変更のしかた

ステアリングの  スイッチを押します。

- ・  スイッチを押すごとに、「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



ハンドル支援機能の ON・OFF のしかた

- ・ メーター内のディスプレイで「設定  」⇒「運転支援」⇒「プロパイロット」⇒「ハンドル支援」を選択すると、プロパイロット作動時のハンドル支援機能の ON・OFF を切り替えることができます。

03 踏み間違い衝突防止アシスト

踏み間違い衝突防止アシストには、次の 2 つの機能があります。

低速加速抑制機能

- ・ 前進時（停車時含む）、進行方向に車両や歩行者、壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。
- ・ 後退時（停車時含む）、進行方向に壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。

低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、エンジン出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。

- 💡 前方の車両、歩行者に対しては、車速約 0 ~ 25km/h の範囲で作動します。
- ・ 壁などの障害物に対しては、車速約 0 ~ 15km/h の範囲で作動します。
- ・ アクセルペダルをゆっくりと踏んだ場合は、深く踏み込んでも作動しません。
- ・ 低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したあとは、さらに障害物に近づいても再び作動はしません。
- ・ 次の場合は、低速加速抑制機能が解除され、通常の加速に戻ります。
 - アクセルペダルを一旦戻して踏みなおしたとき
 - 低速加速抑制機能が約 6 秒経過したとき

OFF のしかた

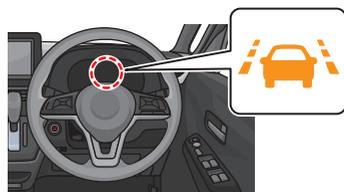
インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると、インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）、および踏み間違い衝突防止アシストも連動して OFF になります。

- 💡 踏み間違い衝突防止アシストのみ OFF にすることはできません。

04 LDW (車線逸脱警報)

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音(ブザー)と表示によって運転者に注意を促します。

- 💡 LDW (車線逸脱警報) は、約 60km/h 以上で作動します。



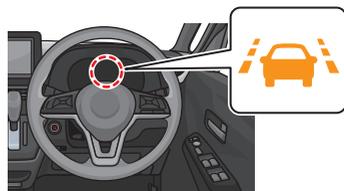
ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

05 インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム)

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音(ブザー)と表示とともにブレーキを制御し、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、運転者が自車を車線内に戻す操作を促します。

- 💡 インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) は、車速が約 60km/h 以上で作動します。
- プロパイロット*を ON にするとインテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。



ON・OFF のしかた

<プロパイロット付車>

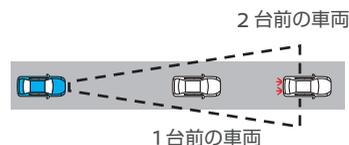
メーター内のディスプレイで「設定 ⚙️ ⇒ 「運転支援」 ⇒ 「車線逸脱防止支援」 を ON にしているとき、ステアリングの  スイッチを押すとシステムが ON になります。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

<プロパイロット無車>

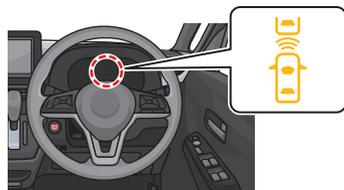
セーフティ・シールドスイッチを押すごとに、ON・OFF を切り替えることができます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

06 インテリジェント FCW (前方衝突予測警報)

インテリジェント FCW (前方衝突予測警報) は前方を走行する 2 台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合には、アドバンスドドライブアシストディスプレイの接近警報表示がオレンジ色に点滅するとともに警報音を鳴らして、運転者に注意を促します。



- 💡 インテリジェント FCW (前方衝突予測警報) は、約 5km/h 以上で作動します。



OFF のしかた

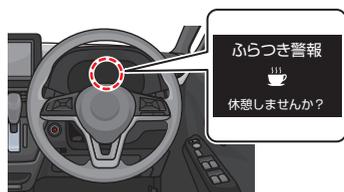
インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると、インテリジェント FCW (前方衝突予測警報)、および踏み間違い衝突防止アシストも連動して OFF になります。

- 💡 インテリジェント FCW (前方衝突予測警報) のみ OFF にすることはできません。

07 インテリジェント DA (ふらつき警報)

ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、警報音と表示によって運転者に休憩を促します。

- 💡 インテリジェント DA (ふらつき警報) は、約 60km/h 以上で作動します。

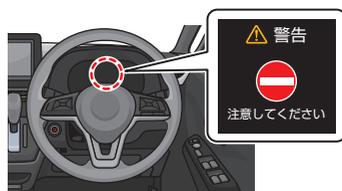


ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

08 進入禁止標識検知

前方の車両進入禁止標識を検知し、一方通行路へ進入する可能性がある場合にはアドバンスドドライブアシストディスプレイに警告表示します。

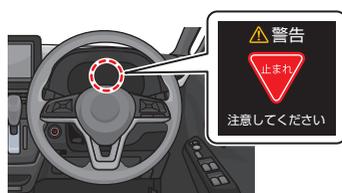


ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

09 一時停止標識検知

前方の一時停止標識を検知した場合にはアドバンスドドライブアシストディスプレイに表示します。

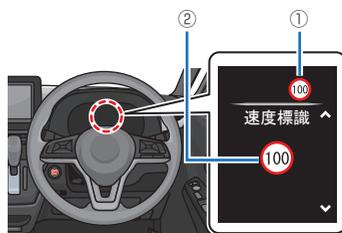


ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

10 最高速度標識検知

前方の最高速度標識を検知した場合には、アドバンスドドライブアシストディスプレイ ①、および走行支援グループ ②に表示されます。

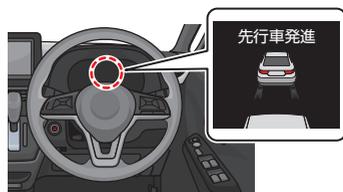


ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

11 先行車発進お知らせ

自車と先行車が停止したあと、先行車が発進しても自車が停止し続けた場合に、ブザー音とアドバンスドドライバアシストディスプレイの表示でお知らせします。



設定変更のしかた

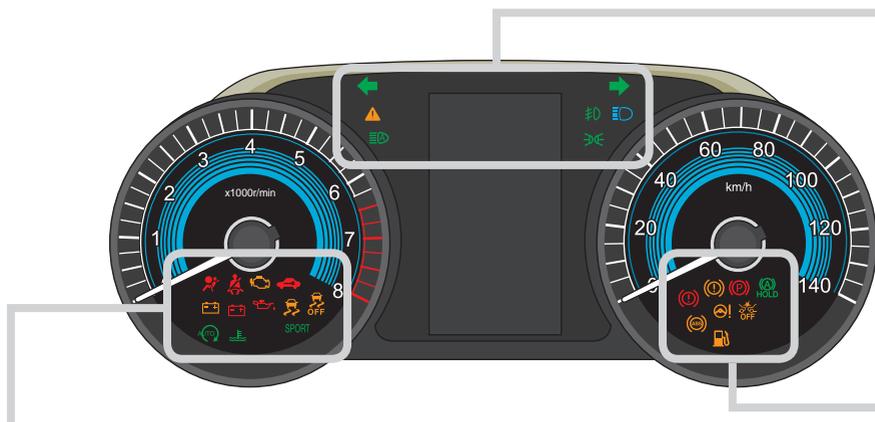
メーター内のディスプレイで設定 (OFF / 標準 / 早め) を変更できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

Memo

メーター警告灯・表示灯

警告灯・表示灯がついたとき

警告灯が点灯または点滅し続けたときは、車両取扱説明書の「警告灯がついたときは」を確認のうえ、日産販売会社にご相談ください。



■SRSエアバッグ警告灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯を続けます。



■シートベルト警告灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、運転席および助手席の乗員がシートベルトを着用していないと点灯します。



■故障警告灯 (MIL)

- ・エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯または点滅します。



■セキュリティインジケータ

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON 以外のときに点滅します。



■充電システム警告灯 (黄色表示)

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、リチウムイオンバッテリー（サブ）に異常があると点灯します。



■充電警告灯 (赤色表示)

- ・エンジン回転中、バッテリーの充電システムに異常があると点灯します。



■油圧警告灯

- ・エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。



■VDC 警告灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、VDC が作動すると点滅します。



■VDC OFF 表示灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、VDC を OFF にすると点灯します。



■アイドリングストップ表示灯

- ・アイドリングストップ中に点灯します。
- ・アイドリングストップ中に、ボンネットが開いたときに、速く点滅します。
- ・アイドリングストップに異常があると遅く点滅します。



■低水温表示灯 (緑色表示)

- ・エンジン冷却水温が低いと点灯します。



■SPORT 表示灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON でセレクトレバーが **D** のとき、スポーツモードを ON にすると点灯します。



■方向指示表示灯

- ・非常点滅表示灯を作動させると左右同時に点滅します。
- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、方向指示器を作動させると、作動させた側のみ点滅します。



■マスターウォーニング

- ・メーター内のディスプレイに警告メッセージが表示されると同時に点灯します。



■ハイビームアシスト表示灯（ハイビームアシスト付車）

- ・ハイビームアシストを ON にすると点灯します。



■アダプティブ LED ヘッドライト表示灯（アダプティブ LED ヘッドライトシステム付車）

- ・アダプティブ LED ヘッドライトシステムを ON にすると点灯します。



■フォグランプ表示灯*

- ・フォグランプを点灯させると点灯します。



■ヘッドランプ上向き表示灯

- ・ヘッドランプのハイビーム（上向き）を点灯させると点灯します。



■テールランプ表示灯

- ・車幅灯、尾灯、番号灯、アクセントランプ*を点灯させると点灯します。



■ブレーキ警告灯（赤色表示）

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、次の場合は点灯し続けます。
 - パーキングブレーキをかけているとき（電動パーキングブレーキ無車）
 - ブレーキ液が不足しているとき
 - ブレーキシステムに異常があるとき



■ブレーキシステム警告灯（黄色表示／電動パーキングブレーキ付車）

- ・走行中に点灯し続けたときは、電動パーキングブレーキ機能が故障しているおそれがあります。



■電動パーキングブレーキ警告灯*

- ・電動パーキングブレーキがかかっていると点灯し、電動パーキングブレーキを解除すると消灯します。
- ・電動パーキングブレーキのシステムに異常があると点滅します。



■オートブレーキホールド表示灯（白色）*

- ・オートブレーキホールドが待機状態のとき白色に点灯します。



■オートブレーキホールド表示灯（緑色）*

- ・オートブレーキホールドが作動しているとき緑色に点灯します。



■ABS 警告灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、ABS のシステムに異常があると点灯し続けます。



■EPS（電動パワーステアリング）警告灯

- ・エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。



■インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯

- ・インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にしているときに点灯します。
- ・その他の点灯・点滅については、車両取扱説明書をご覧ください。



■燃料残量警告灯

- ・キースイッチ（電源ポジション）が ON のとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

警告メッセージ

警告メッセージが表示されたとき

アドバンスドドライブアシストディスプレイに警告灯メッセージが表示されたときは、車両取扱説明書の「警告メッセージが表示されたときは」を確認のうえ、日産販売会社にご相談ください。以下の表示は代表例です。

	<p>■エンジン始動操作表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インテリジェントキーを持って車室内に入ると表示します。
 <p>インテリジェントキーをエンジンスイッチに接触させてください</p>	<p>■インテリジェントキー非作動時エンジン始動表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境により、インテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないうちに表示します。
 <p>キー電池残量が低下しています</p>	<p>■インテリジェントキー電池切れ表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。
 <p>警告 キーが見つかりません</p>	<p>■インテリジェントキー持ち出し警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源ポジションが ON のとき、インテリジェントキーが車外に持ち出されると表示します。 ・インテリジェントキーを携帯していないときに、電源ポジションを切り替えようとすると表示します。 ・携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに、電源ポジションを切り替えようとすると表示します。
 <p>警告</p>	<p>■ドア開き警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。
 <p>警告 キーシステム故障 取扱説明書を見てください</p>	<p>■キーシステム警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンドルロック（ステアリングロック）やキーシステムに異常があると表示します。
 <p>警告 Pレンジに入れてください</p>	<p>■P 戻し忘れ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セレクトレバーが P 以外のとき、キースイッチ（電源ポジション）を ON から OFF にすると表示します。
 <p>警告 キーIDが正しくありません</p>	<p>■キー ID 警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次のときに電源ポジションを切り替えようとすると表示します。 - 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているとき
 <p>警告 パーキングブレーキを解除してください</p>	<p>■パーキングブレーキ戻し忘れ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーキングブレーキを解除し忘れのまま走行すると（約 7km/h 以上）表示し、ブザーが鳴ります。
	<p>■電動パーキングブレーキ戻し忘れ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動パーキングブレーキを解除し忘れのまま走行すると（約 3km/h 以上）表示し、ブザーが鳴ります。 ・電動パーキングブレーキをかけ、運転席シートベルトを着用せずにアクセルペダルを踏み、発進すると表示します。

<p>警告</p> <p>ブレーキを踏んでください 停止状態が 維持出来ません</p>	<p>■電動パーキングブレーキ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> 急な坂道などで電動パーキングブレーキがかかった状態で車両が動く则表示し、ブザーが鳴ります。 電動パーキングブレーキがかかった状態で、ブレーキペダルを踏まずに電動パーキングブレーキスイッチを押した場合に表示します。 <p>■オートブレーキホールド警告</p> <ul style="list-style-type: none"> オートブレーキホールドが作動中に車が動いたときに表示します。
<p></p> <p>ステアリングを回しながら ハンドルロックを 解除してください</p>	<p>■ステアリングロック未解除表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ハンドルロック（ステアリングロック）を解除できないときに表示します。
<p></p> <p>給油してください</p>	<p>■燃料残量警告</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料が少なくなると表示します。
<p>警告</p> <p></p> <p>オーバーヒート</p>	<p>■オーバーヒート警告</p> <ul style="list-style-type: none"> エンジン冷却水の温度が異常に高くなると表示します。
<p>警告</p> <p></p> <p>現在使用できません システムが 故障しています</p>	<p>■システム故障警告</p> <ul style="list-style-type: none"> プロパイロット、LDW（車線逸脱警報）、インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）、インテリジェント エマージェンシーブレーキ、踏み間違い衝突防止アシスト、インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）が故障すると表示します。
<p>警告</p> <p></p> <p>ソナー故障 取扱説明書 を見てください</p>	<p>■ソナーシステム異常警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ソナーが故障したときに表示します。
<p>アイドリングストップ </p> <p>アイドリングストップ システム故障</p>	<p>■アイドリングストップシステム異常警告</p> <ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップシステムに異常があると表示します。
<p>警告</p> <p></p> <p>LED ヘッドランプ 異常 取扱説明書 を見てください</p>	<p>■ヘッドランプ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> LED ヘッドランプに異常があると表示します。
<p>ライト消灯してください</p>	<p>■ライト消し忘れ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> キースイッチ（電源ポジション）が ON 以外の位置で運転席ドアを開けたとき、次の場合に表示し、ブザーが鳴ります。 <ul style="list-style-type: none"> ライトスイッチが  の位置にあるとき ライトスイッチを  /OFF の位置に回して、メーター内のテールランプ表示灯が点灯しているとき

Memo

Memo

Memo